



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月20日
上場取引所 東

上場会社名 東京海上ホールディングス株式会社
 コード番号 8766 URL <https://www.tokiomarinehd.com/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小宮 暁
 問合せ先責任者 (役職名) グローバルコミュニケーション部 部長 (氏名) 八幡 俊洋 TEL 03-6704-4268
 定時株主総会開催予定日 2024年6月24日 配当支払開始予定日 2024年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

(注) 金額は記載単位未満を切捨て、諸比率は四捨五入によって表示しています。

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	7,424,667	12.3	842,576	70.5	695,808	85.7
2023年3月期	6,610,046	—	494,165	—	374,605	—

(注) 包括利益 2024年3月期 1,874,295百万円 (—%) 2023年3月期 △124,438百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	351.59	351.59	15.9	2.9	11.3
2023年3月期	186.42	186.41	9.9	1.8	7.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 9,241百万円 2023年3月期 △104,887百万円

- (注) 1. 国際財務報告基準(IFRS)を適用している海外連結子会社において、IFRS第17号「保険契約」を2024年3月期の期首から適用しています。当該会計基準は遡及適用され、2023年3月期については遡及適用後の数値となっています。そのため、2023年3月期の対前年同期増減率は記載していません。
2. 当社は、2022年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っています。2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	30,594,869	5,183,341	16.9	2,623.94
2023年3月期	27,397,818	3,600,919	13.1	1,800.13

(参考) 自己資本 2024年3月期 5,176,603百万円 2023年3月期 3,584,258百万円

- (注) 1. IFRSを適用している海外連結子会社において、IFRS第17号「保険契約」を2024年3月期の期首から適用しています。当該会計基準は遡及適用され、2023年3月期については遡及適用後の数値となっています。
2. 当社は、2022年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っています。2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しています。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,072,124	△627,647	△406,204	1,086,981
2023年3月期	1,007,710	18,065	△1,009,226	985,382

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	150.00	—	50.00	—	200,201	53.4	5.3
2024年3月期	—	60.50	—	62.50	123.00	243,037	35.0	5.6
2025年3月期(予想)	—	79.50	—	79.50	159.00		36.1	

(注) 当社は、2022年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っています。2023年3月期の1株当たり中間(第2四半期末)配当は、当該株式分割前の金額のため、年間配当合計は「—」と記載しています。なお、2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の2023年3月期の1株当たり中間(第2四半期末)配当は50円となり、1株当たり年間配当合計は100円です。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

通期	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
	1,200,000	42.4	870,000	25.0	440.99

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（注）詳細は、添付資料12ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記（6）会計方針の変更」をご覧ください。

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	1,978,000,000株	2023年3月期	2,002,500,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	5,166,853株	2023年3月期	11,396,327株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	1,978,993,249株	2023年3月期	2,009,454,159株

（注）当社は、2022年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っています。2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、2023年3月期の期中平均株式数を算定しています。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、過去の実績、本資料の発表日現在において入手可能な情報および一定の想定に基づいて作成したものであるため、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）翌連結会計年度の業績予想」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当連結会計年度の経営成績の概況	2
(2) 当連結会計年度の財政状態の概況	2
(3) 翌連結会計年度の業績予想	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 連結貸借対照表	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 継続企業の前提に関する注記	12
(6) 会計方針の変更	12
(7) 追加情報	12
(8) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	16
(1) 損益状況の対前期比較	16
(2) 種目別保険料・保険金	17
(3) 有価証券関係	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当連結会計年度の経営成績の概況

当連結会計年度の世界経済は、個人消費が拡大した米国を中心に堅調であり、中国における経済減速はみられたものの、全体としては持ち直しました。わが国経済は、引き続き物価上昇による内需の弱さがみられ、回復のペースは緩やかなものに留まりました。

このような情勢のもと損害保険・生命保険を中心に国内外で事業展開を行った結果、当連結会計年度の連結経営成績は、以下のとおりとなりました。

保険引受収益5兆9,699億円、資産運用収益1兆2,927億円などを合計した経常収益は、前連結会計年度に比べて8,146億円増加し、7兆4,246億円となりました。一方、保険引受費用5兆274億円、資産運用費用2,603億円、営業費及び一般管理費1兆2,556億円などを合計した経常費用は、前連結会計年度に比べて4,662億円増加し、6兆5,820億円となりました。

この結果、経常利益は、前連結会計年度に比べて3,484億円増加し、8,425億円となりました。

経常利益に特別利益、特別損失、法人税等合計などを加減した親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度に比べて3,212億円増加し、6,958億円となりました。

なお、「3. 連結財務諸表及び主な注記 (7) 追加情報」に記載のとおり、国際財務報告基準(IFRS)を適用している海外連結子会社において、IFRS第17号「保険契約」を当連結会計年度の期首から適用しています。当該会計基準は遡及適用され、本項に記載の前連結会計年度については遡及適用後の数値となっています。

報告セグメント別の状況は、以下のとおりです。

国内損害保険事業については、経常収益は、前連結会計年度に比べて2,261億円増加し、3兆2,667億円となりました。経常利益は、前連結会計年度に比べて389億円増加し、3,234億円となりました。

国内生命保険事業については、経常収益は、前連結会計年度に比べて586億円減少し、6,410億円となりました。経常利益は、前連結会計年度に比べて54億円増加し、571億円となりました。

海外保険事業については、経常収益は、前連結会計年度に比べて7,282億円増加し、3兆6,508億円となりました。経常利益は、前連結会計年度に比べて3,030億円増加し、4,528億円となりました。

(2) 当連結会計年度の財政状態の概況

当連結会計年度末の連結総資産は、前連結会計年度末に比べて3兆1,970億円増加し、30兆5,948億円となりました。

また、当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べて644億円収入が増加し、1兆721億円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べて6,457億円支出が増加し、6,276億円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べて6,030億円支出が減少し、4,062億円の支出となりました。

これらの結果、当連結会計年度末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より1,015億円増加し、1兆869億円となりました。

(3) 翌連結会計年度の業績予想

翌連結会計年度の業績予想については、以下の想定に基づき、経常利益を1兆2,000億円、親会社株主に帰属する当期純利益を8,700億円と予想しています。

- ・正味収入保険料については5兆2,400億円、生命保険料については8,700億円を見込んでいます。
- ・翌連結会計年度発生の自然災害に係る正味発生保険金については、国内は1,360億円、海外は890億円を見込んでいます。
- ・市場金利および株式相場については、主に国内は2024年3月末、海外は2023年12月末から大きくは変動しない前提としています。
- ・為替レートについては、2024年3月末から大きくは変動しない前提としています。

上記の予想は、過去の実績、本資料の発表日現在において入手可能な情報および一定の想定に基づいて作成したものであるため、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務情報の国際的な比較可能性の向上とグループ内での会計方針の統一を目的として、2026年3月期末からのIFRS適用に向けて態勢整備を進めています。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	871,993	896,898
買現先勘定	999	999
買入金銭債権	1,863,824	2,326,324
金銭の信託	8,000	7
有価証券	18,489,522	20,680,544
貸付金	2,558,741	2,817,606
有形固定資産	399,817	399,579
土地	132,547	132,337
建物	204,194	209,423
建設仮勘定	4,919	7,162
その他の有形固定資産	58,155	50,656
無形固定資産	1,164,322	1,150,669
ソフトウェア	224,928	280,642
のれん	428,601	372,624
その他の無形固定資産	510,792	497,402
その他資産	1,962,414	2,283,818
退職給付に係る資産	3,717	4,757
繰延税金資産	81,647	46,467
支払承諾見返	1,759	1,644
貸倒引当金	△8,940	△14,449
資産の部合計	27,397,818	30,594,869
負債の部		
保険契約準備金	20,722,937	22,031,174
支払備金	4,266,235	4,739,831
責任準備金等	16,456,702	17,291,343
社債	222,811	224,404
その他負債	2,245,192	2,276,653
債券貸借取引受入担保金	461,324	522,577
その他の負債	1,783,867	1,754,075
退職給付に係る負債	255,437	236,623
賞与引当金	96,998	113,652
株式給付引当金	3,401	3,455
特別法上の準備金	132,394	140,250
価格変動準備金	132,394	140,250
繰延税金負債	109,321	378,830
負ののれん	6,645	4,838
支払承諾	1,759	1,644
負債の部合計	23,796,899	25,411,528

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	150,000	150,000
利益剰余金	2,000,276	2,378,790
自己株式	△28,056	△14,167
株主資本合計	2,122,219	2,514,622
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	954,650	1,927,604
繰延ヘッジ損益	△8,755	△9,270
為替換算調整勘定	529,650	744,786
退職給付に係る調整累計額	△14,471	△477
在外子会社等に係る保険契約準備金評価差額金	964	△662
その他の包括利益累計額合計	1,462,038	2,661,980
新株予約権	33	33
非支配株主持分	16,627	6,704
純資産の部合計	3,600,919	5,183,341
負債及び純資産の部合計	27,397,818	30,594,869

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
経常収益	6,610,046	7,424,667
保険引受収益	5,630,544	5,969,967
正味収入保険料	4,469,989	4,824,986
収入積立保険料	50,480	42,515
積立保険料等運用益	32,893	32,922
生命保険料	1,071,645	1,049,852
その他保険引受収益	5,535	19,689
資産運用収益	843,565	1,292,735
利息及び配当金収入	663,170	893,461
金銭の信託運用益	293	0
売買目的有価証券運用益	—	88,602
有価証券売却益	178,553	213,643
有価証券償還益	2,797	1,603
特別勘定資産運用益	—	72,964
その他運用収益	31,643	55,382
積立保険料等運用益振替	△32,893	△32,922
その他経常収益	135,936	161,965
負ののれん償却額	1,807	1,807
持分法による投資利益	—	9,241
その他の経常収益	134,128	150,915
経常費用	6,115,880	6,582,091
保険引受費用	4,552,975	5,027,495
正味支払保険金	2,293,251	2,578,456
損害調査費	169,050	179,667
諸手数料及び集金費	852,983	951,662
満期返戻金	153,472	143,875
契約者配当金	2	2
生命保険金等	521,666	563,195
支払備金繰入額	257,003	213,594
責任準備金等繰入額	284,663	392,343
その他保険引受費用	20,882	4,695
資産運用費用	294,127	260,337
売買目的有価証券運用損	113,331	—
有価証券売却損	55,083	30,924
有価証券評価損	7,104	8,793
有価証券償還損	1,204	1,358
金融派生商品費用	92,197	150,393
特別勘定資産運用損	2,369	—
その他運用費用	22,837	68,867
営業費及び一般管理費	1,140,954	1,255,677

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
その他経常費用	127,823	38,580
支払利息	13,950	26,009
貸倒引当金繰入額	717	4,995
貸倒損失	180	217
持分法による投資損失	104,887	—
その他の経常費用	8,087	7,357
経常利益	494,165	842,576
特別利益	34,035	7,815
固定資産処分益	7,840	6,084
特別法上の準備金戻入額	5,936	—
価格変動準備金戻入額	5,936	—
その他特別利益	20,258	1,730
特別損失	8,538	28,530
固定資産処分損	4,569	8,598
減損損失	3,740	8,702
特別法上の準備金繰入額	—	7,856
価格変動準備金繰入額	—	7,856
その他特別損失	228	3,373
税金等調整前当期純利益	519,662	821,861
法人税及び住民税等	176,548	172,596
法人税等調整額	△3,538	△22,046
法人税等合計	173,009	150,550
当期純利益	346,652	671,310
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△27,952	△24,497
親会社株主に帰属する当期純利益	374,605	695,808

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	346,652	671,310
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△890,153	975,428
繰延ヘッジ損益	△7,203	△515
為替換算調整勘定	430,458	211,717
退職給付に係る調整額	562	13,974
在外子会社等に係る保険契約準備金評価差額金	2,191	△1,823
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,947	4,204
その他の包括利益合計	△471,091	1,202,984
包括利益	△124,438	1,874,295
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△91,505	1,894,564
非支配株主に係る包括利益	△32,933	△20,269

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	150,000	1,954,445	△13,179	2,091,265
在外子会社の会計基準の改正による累積的影響額		△38,025		△38,025
在外子会社の会計基準の改正を反映した当期首残高	150,000	1,916,419	△13,179	2,053,240
当期変動額				
剰余金の配当		△192,151		△192,151
親会社株主に帰属する当期純利益		374,605		374,605
自己株式の取得			△111,691	△111,691
自己株式の処分		0	688	688
自己株式の消却		△96,126	96,126	—
連結子会社の増資による持分の増減		△1,961		△1,961
その他		△509		△509
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	83,856	△14,876	68,979
当期末残高	150,000	2,000,276	△28,056	2,122,219

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	在外子会社 等に係る保 険契約準備 金評価差額 金			
当期首残高	1,835,605	△1,551	110,335	△15,011	—	33	51,949	4,072,625
在外子会社の会計基準の改正による累積的影響額					△1,227		△9,651	△48,904
在外子会社の会計基準の改正を反映した当期首残高	1,835,605	△1,551	110,335	△15,011	△1,227	33	42,297	4,023,721
当期変動額								
剰余金の配当								△192,151
親会社株主に帰属する当期純利益								374,605
自己株式の取得								△111,691
自己株式の処分								688
自己株式の消却								—
連結子会社の増資による持分の増減								△1,961
その他								△509
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△880,954	△7,203	419,314	540	2,191	—	△25,670	△491,781
当期変動額合計	△880,954	△7,203	419,314	540	2,191	—	△25,670	△422,802
当期末残高	954,650	△8,755	529,650	△14,471	964	33	16,627	3,600,919

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	150,000	2,000,276	△28,056	2,122,219
在外子会社の会計基準の改正による累積的影響額		△25,280		△25,280
在外子会社の会計基準の改正を反映した当期首残高	150,000	1,974,995	△28,056	2,096,939
当期変動額				
剰余金の配当		△219,289		△219,289
親会社株主に帰属する当期純利益		695,808		695,808
自己株式の取得			△62,917	△62,917
自己株式の処分		0	817	817
自己株式の消却		△75,988	75,988	—
持分法の適用範囲の変動		△146		△146
連結子会社の増資による持分の増減		△176		△176
その他		3,586		3,586
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	403,794	13,888	417,683
当期末残高	150,000	2,378,790	△14,167	2,514,622

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	在外子会社等に係る保険契約準備金評価差額金			
当期首残高	954,650	△8,755	529,650	△14,471	964	33	16,627	3,600,919
在外子会社の会計基準の改正による累積的影響額	573						23	△24,683
在外子会社の会計基準の改正を反映した当期首残高	955,224	△8,755	529,650	△14,471	964	33	16,650	3,576,235
当期変動額								
剰余金の配当								△219,289
親会社株主に帰属する当期純利益								695,808
自己株式の取得								△62,917
自己株式の処分								817
自己株式の消却								—
持分法の適用範囲の変動								△146
連結子会社の増資による持分の増減								△176
その他								3,586
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	972,380	△515	215,136	13,993	△1,627	—	△9,945	1,189,422
当期変動額合計	972,380	△515	215,136	13,993	△1,627	—	△9,945	1,607,105
当期末残高	1,927,604	△9,270	744,786	△477	△662	33	6,704	5,183,341

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	519,662	821,861
減価償却費	112,514	127,916
減損損失	3,740	8,702
のれん償却額	80,692	84,404
負ののれん償却額	△1,807	△1,807
支払備金の増減額 (△は減少)	329,149	259,616
責任準備金等の増減額 (△は減少)	334,512	550,342
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	77	5,264
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△4,914	△632
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,174	10,920
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	465	515
価格変動準備金の増減額 (△は減少)	△5,936	7,856
利息及び配当金収入	△663,170	△893,461
有価証券関係損益 (△は益)	△22,581	△260,510
支払利息	13,950	26,009
為替差損益 (△は益)	△22,448	△45,216
有形固定資産関係損益 (△は益)	△3,270	2,178
持分法による投資損益 (△は益)	104,887	△9,241
特別勘定資産運用損益 (△は益)	2,369	△72,964
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は増加)	△88,391	△306,666
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は減少)	△137,325	11,178
その他	19,298	60,621
小計	574,649	386,886
利息及び配当金の受取額	665,382	847,889
利息の支払額	△12,829	△27,358
法人税等の支払額	△225,446	△143,508
その他	5,954	8,215
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,007,710	1,072,124

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
預貯金の純増減額 (△は増加)	18,569	△1,099
買入金銭債権の取得による支出	△516,140	△601,743
買入金銭債権の売却・償還による収入	296,315	281,618
金銭の信託の増加による支出	△8,000	—
金銭の信託の減少による収入	—	7,992
有価証券の取得による支出	△2,015,966	△2,259,998
有価証券の売却・償還による収入	2,647,425	2,253,080
貸付けによる支出	△996,611	△693,720
貸付金の回収による収入	693,591	504,359
その他	△95,355	△110,369
資産運用活動計	23,828	△619,879
営業活動及び資産運用活動計		
有形固定資産の取得による支出	△24,877	△20,723
有形固定資産の売却による収入	18,798	15,338
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△26,111	△2,383
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	26,428	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	18,065	△627,647
財務活動によるキャッシュ・フロー		
借入れによる収入	15,565	40,484
借入金の返済による支出	△13,347	△177,406
短期社債の発行による収入	9,999	4,999
短期社債の償還による支出	△10,000	△5,000
社債の償還による支出	△48	—
債券貸借取引受入担保金の純増減額 (△は減少)	△695,937	61,253
自己株式の取得による支出	△111,691	△62,917
配当金の支払額	△192,008	△219,142
非支配株主への配当金の支払額	△707	△895
非支配株主からの払込みによる収入	11,091	11,218
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△5,060	—
その他	△17,081	△58,799
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,009,226	△406,204
現金及び現金同等物に係る換算差額	56,615	63,326
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	73,165	101,598
現金及び現金同等物の期首残高	912,216	985,382
現金及び現金同等物の期末残高	985,382	1,086,981

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 会計方針の変更

国際財務報告基準(IFRS)を適用している海外連結子会社が初めてIFRS第9号「金融商品」を適用したことにより、「連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 2018年9月14日)および「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 2018年9月14日)を当連結会計年度の期首から適用しています。

(7) 追加情報

1. 「金融商品の信用損失の測定」(ASU 2016-13)

米国会計基準を適用している海外連結子会社において、米国財務会計基準審議会が公表した「金融商品の信用損失の測定」(ASU 2016-13)を当連結会計年度の期首から適用し、金融商品について、従来の発生損失にかえて予想信用損失という考え方を導入し、当初認識時に全期間の予想信用損失を見積り、引当金を認識しています。なお、貸付金および有価証券については当該予想信用損失を直接控除した金額で表示しています。この結果、当連結会計年度の税金等調整前当期純利益は40,714百万円減少しています。また、当連結会計年度の期首時点の累積的影響額24,822百万円を利益剰余金から減じています。

2. IFRS第17号「保険契約」

IFRSを適用している海外連結子会社において、IFRS第17号「保険契約」を当連結会計年度の期首から適用し、貨幣の時間価値、保険契約から生じるキャッシュ・フローの金融リスク、および保険契約から生じるキャッシュ・フローの不確実性の影響を反映するよう保険契約準備金を測定しています。

当該会計基準の適用により、その他の包括利益累計額に「在外子会社等に係る保険契約準備金評価差額金」を新設しています。

また、当該会計基準は遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の数値となっています。この結果、遡及適用を行う前と比べて、前連結会計年度の税金等調整前当期純利益は9,695百万円減少しています。また、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金は38,025百万円減少し、在外子会社等に係る保険契約準備金評価差額金△1,227百万円を計上しています。

3. IFRS第9号「金融商品」

IFRSを適用している海外連結子会社において、IFRS第9号「金融商品」を当連結会計年度の期首から適用し、金融商品の分類および測定方法等を変更しています。これによる当連結会計年度の税金等調整前当期純利益への重要な影響はありません。また、当該会計基準に定める経過的な取扱いにしたがって、当連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金は458百万円減少、その他有価証券評価差額金は573百万円増加しています。

(8) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	国内損害 保険事業	国内生命 保険事業	海外 保険事業	金融・ その他事業	計		
経常収益							
外部顧客からの経常収益	3,027,923	699,523	2,919,169	73,711	6,720,327	△110,281	6,610,046
セグメント間の内部経常 収益	12,681	124	3,411	27,073	43,291	△43,291	—
計	3,040,604	699,648	2,922,581	100,785	6,763,619	△153,573	6,610,046
セグメント利益	284,594	51,749	149,803	8,017	494,165	—	494,165
セグメント資産	7,494,722	8,743,102	11,351,487	73,290	27,662,602	△264,784	27,397,818
その他の項目							
減価償却費	35,773	2,870	73,192	678	112,514	—	112,514
のれん償却額	93	—	80,599	—	80,692	—	80,692
負ののれん償却額	744	—	917	145	1,807	—	1,807
利息及び配当金収入	166,045	119,517	383,623	27	669,212	△6,042	663,170
支払利息	2,139	1,695	15,626	—	19,461	△5,510	13,950
持分法投資損失(△)	—	—	△104,887	—	△104,887	—	△104,887
持分法適用会社への投資額	—	—	110,518	—	110,518	—	110,518
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	91,763	6,967	47,038	938	146,708	—	146,708

(注) 1. 調整額は、以下のとおりです。

- (1) 外部顧客からの経常収益の調整額△110,281百万円のうち主なものは、国内損害保険事業セグメントに係る経常収益のうち責任準備金等戻入額105,728百万円について、連結損益計算書上は、経常費用のうち責任準備金等繰入額に含めたことによる振替額です。
- (2) セグメント資産の調整額△264,784百万円は、セグメント間取引の消去額等です。
- (3) その他の項目の調整額は、セグメント間取引の消去額です。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っています。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	国内損害 保険事業	国内生命 保険事業	海外 保険事業	金融・ その他事業	計		
経常収益							
外部顧客からの経常収益	3,250,178	640,590	3,646,826	80,435	7,618,030	△193,363	7,424,667
セグメント間の内部経常 収益	16,574	415	3,988	25,204	46,182	△46,182	—
計	3,266,752	641,005	3,650,814	105,640	7,664,213	△239,545	7,424,667
セグメント利益	323,498	57,156	452,838	9,082	842,576	—	842,576
セグメント資産	8,756,578	8,858,300	13,324,604	76,160	31,015,644	△420,774	30,594,869
その他の項目							
減価償却費	42,782	4,413	79,932	789	127,916	—	127,916
のれん償却額	9	—	84,394	—	84,404	—	84,404
負ののれん償却額	744	—	917	145	1,807	—	1,807
利息及び配当金収入	190,961	125,584	587,074	29	903,650	△10,188	893,461
支払利息	2,388	930	32,350	—	35,670	△9,661	26,009
持分法投資利益	—	—	9,241	—	9,241	—	9,241
持分法適用会社への投資額	—	—	129,485	—	129,485	—	129,485
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	83,649	9,492	56,360	1,038	150,541	—	150,541

(注) 1. 調整額は、以下のとおりです。

- (1) 外部顧客からの経常収益の調整額△193,363百万円のうち主なものは、国内損害保険事業セグメントに係る経常収益のうち責任準備金等戻入額175,585百万円について、連結損益計算書上は、経常費用のうち責任準備金等繰入額に含めたことによる振替額です。
 - (2) セグメント資産の調整額△420,774百万円は、セグメント間取引の消去額等です。
 - (3) その他の項目の調整額は、セグメント間取引の消去額です。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っています。
 3. (7) 追加情報に記載のとおり、IFRSを適用している海外連結子会社において、IFRS第17号「保険契約」を当連結会計年度の期首から適用しています。当該会計基準は遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の数値となっています。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,800円13銭	2,623円94銭
1株当たり当期純利益	186円42銭	351円59銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	186円41銭	351円59銭

(注) 1. 1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	374,605	695,808
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	374,605	695,808
普通株式の期中平均株式数(千株)	2,009,454	1,978,993
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	27	27
(うち新株予約権(千株))	(27)	(27)

- 株主資本において自己株式として計上されている役員報酬BIP信託が保有する当社株式は、1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています(前連結会計年度2,212千株、当連結会計年度1,713千株)。また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めています(前連結会計年度2,117千株、当連結会計年度1,870千株)。
- 当社は、2022年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しています。
- (7) 追加情報に記載のとおり、IFRSを適用している海外連結子会社において、IFRS第17号「保険契約」を当連結会計年度の期首から適用しています。当該会計基準は遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の数値となっています。

(重要な後発事象)

当社は、2024年5月20日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、下記のとおり自己株式を取得することを決議しました。

- 取得を行う理由
機動的な資本政策を遂行するため
- 取得する株式の種類
当社普通株式
- 取得する株式の総数
60,000,000株(上限)
- 株式の取得価額の総額
1,000億円(上限)
- 取得期間
2024年5月21日から2024年11月15日

4. その他

(1) 損益状況の対前期比較

(単位：百万円)

区分		前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	比較増減	増減率(%)
経常 損益	保険引受収益	5,630,544	5,969,967	339,422	6.0
	(うち正味収入保険料)	4,469,989	4,824,986	354,996	7.9
	(うち収入積立保険料)	50,480	42,515	△7,964	△15.8
	(うち生命保険料)	1,071,645	1,049,852	△21,792	△2.0
	保険引受費用	4,552,975	5,027,495	474,520	10.4
	(うち正味支払保険金)	2,293,251	2,578,456	285,205	12.4
	(うち損害調査費)	169,050	179,667	10,617	6.3
	(うち諸手数料及び集金費)	852,983	951,662	98,679	11.6
	(うち満期返戻金)	153,472	143,875	△9,596	△6.3
	(うち生命保険金等)	521,666	563,195	41,529	8.0
	(うち支払備金繰入額)	257,003	213,594	△43,408	△16.9
	(うち責任準備金等繰入額)	284,663	392,343	107,680	37.8
	資産運用収益	843,565	1,292,735	449,169	53.2
	(うち利息及び配当金収入)	663,170	893,461	230,291	34.7
	(うち売買目的有価証券運用益)	—	88,602	88,602	—
	(うち有価証券売却益)	178,553	213,643	35,090	19.7
	(うち有価証券償還益)	2,797	1,603	△1,193	△42.7
	(うち特別勘定資産運用益)	—	72,964	72,964	—
	資産運用費用	294,127	260,337	△33,790	△11.5
	(うち売買目的有価証券運用損)	113,331	—	△113,331	△100.0
(うち有価証券売却損)	55,083	30,924	△24,158	△43.9	
(うち有価証券評価損)	7,104	8,793	1,689	23.8	
(うち有価証券償還損)	1,204	1,358	153	12.8	
(うち金融派生商品費用)	92,197	150,393	58,196	63.1	
(うち特別勘定資産運用損)	2,369	—	△2,369	△100.0	
営業費及び一般管理費	1,140,954	1,255,677	114,723	10.1	
その他経常損益	8,112	123,384	115,272	1,420.9	
(うち持分法投資損益)	△104,887	9,241	114,129	—	
経常利益	494,165	842,576	348,410	70.5	
特別 損益	特別利益	34,035	7,815	△26,220	△77.0
	特別損失	8,538	28,530	19,991	234.1
	特別損益	25,497	△20,715	△46,212	△181.2
税金等調整前当期純利益		519,662	821,861	302,198	58.2
法人税及び住民税等		176,548	172,596	△3,951	△2.2
法人税等調整額		△3,538	△22,046	△18,507	—
法人税等合計		173,009	150,550	△22,459	△13.0
当期純利益		346,652	671,310	324,657	93.7
非支配株主に帰属する当期純損失(△)		△27,952	△24,497	3,455	—
親会社株主に帰属する当期純利益		374,605	695,808	321,202	85.7

(注) 「3. 連結財務諸表及び主な注記(7)追加情報」に記載のとおり、IFRSを適用している海外連結子会社において、IFRS第17号「保険契約」を当連結会計年度の期首から適用しています。当該会計基準は遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の数値となっています。

(2) 種目別保険料・保険金

元受正味保険料（含む収入積立保険料）

区分	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)			当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△) 率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△) 率 (%)
火災	1,097,688	21.4	18.5	1,269,427	22.9	15.6
海上	218,315	4.3	23.9	228,033	4.1	4.5
傷害	288,737	5.6	4.6	292,603	5.3	1.3
自動車	1,665,800	32.5	8.4	1,778,543	32.1	6.8
自動車損害賠償責任	223,400	4.4	1.2	197,491	3.6	△11.6
その他	1,637,835	31.9	16.4	1,781,269	32.1	8.8
合計	5,131,778	100.0	13.0	5,547,369	100.0	8.1
(うち収入積立保険料)	(50,480)	(1.0)	(△20.0)	(42,515)	(0.8)	(△15.8)

(注) 元受正味保険料（含む収入積立保険料）とは、元受保険料から元受解約返戻金および元受その他返戻金を控除したものです（積立型保険の積立保険料を含みます。）。

正味収入保険料

区分	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)			当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△) 率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△) 率 (%)
火災	817,805	18.3	25.5	932,678	19.3	14.0
海上	174,291	3.9	22.8	192,046	4.0	10.2
傷害	227,923	5.1	10.9	239,136	5.0	4.9
自動車	1,666,353	37.3	10.0	1,769,725	36.7	6.2
自動車損害賠償責任	225,269	5.0	△3.2	209,040	4.3	△7.2
その他	1,358,345	30.4	19.0	1,482,358	30.7	9.1
合計	4,469,989	100.0	15.0	4,824,986	100.0	7.9

正味支払保険金

区分	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)			当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△) 率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△) 率 (%)
火災	427,226	18.6	14.5	495,099	19.2	15.9
海上	73,482	3.2	11.1	92,693	3.6	26.1
傷害	116,804	5.1	21.3	120,123	4.7	2.8
自動車	888,330	38.7	18.4	1,005,289	39.0	13.2
自動車損害賠償責任	157,832	6.9	△7.7	162,918	6.3	3.2
その他	629,573	27.5	26.4	702,331	27.2	11.6
合計	2,293,251	100.0	17.3	2,578,456	100.0	12.4

(3) 有価証券関係

1. 売買目的有価証券

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
連結会計年度の損益に含まれた評価差額	△16,648	80,021

2. 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

種類		前連結会計年度 (2023年3月31日)			当連結会計年度 (2024年3月31日)		
		連結 貸借対照表 計上額	時価	差額	連結 貸借対照表 計上額	時価	差額
時価が連結貸借 対照表計上額を 超えるもの	公社債	2,984,059	3,397,534	413,474	2,899,150	3,139,194	240,043
	外国証券	37,038	38,110	1,071	6,215	6,280	65
	小計	3,021,098	3,435,644	414,546	2,905,366	3,145,475	240,108
時価が連結貸借 対照表計上額を 超えないもの	公社債	2,059,095	1,747,368	△311,727	2,124,777	1,653,362	△471,415
	外国証券	36,093	35,122	△970	42,865	40,412	△2,453
	小計	2,095,188	1,782,490	△312,697	2,167,642	1,693,774	△473,868
合計		5,116,287	5,218,135	101,848	5,073,009	4,839,249	△233,759

3. 責任準備金対応債券

(単位：百万円)

種類		前連結会計年度 (2023年3月31日)			当連結会計年度 (2024年3月31日)		
		連結 貸借対照表 計上額	時価	差額	連結 貸借対照表 計上額	時価	差額
時価が連結貸借 対照表計上額を 超えるもの	公社債	11,200	11,371	171	—	—	—
	小計	11,200	11,371	171	—	—	—
時価が連結貸借 対照表計上額を 超えないもの	公社債	2,093,456	1,699,291	△394,164	2,111,832	1,533,237	△578,595
	小計	2,093,456	1,699,291	△394,164	2,111,832	1,533,237	△578,595
合計		2,104,656	1,710,663	△393,993	2,111,832	1,533,237	△578,595

4. その他有価証券

(単位：百万円)

種類		前連結会計年度 (2023年3月31日)			当連結会計年度 (2024年3月31日)		
		連結 貸借対照表 計上額	取得原価	差額	連結 貸借対照表 計上額	取得原価	差額
連結貸借対照表 計上額が取得原価 を超えるもの	公社債	1,485,564	1,366,670	118,894	1,176,537	1,112,175	64,361
	株式	2,361,225	448,616	1,912,609	3,502,437	433,031	3,069,405
	外国証券	1,709,688	1,575,763	133,924	2,855,030	2,517,304	337,725
	その他(注)2	250,854	218,965	31,889	668,386	625,419	42,966
	小計	5,807,333	3,610,015	2,197,317	8,202,391	4,687,932	3,514,459
連結貸借対照表 計上額が取得原価 を超えないもの	公社債	837,900	874,268	△36,367	947,025	1,003,626	△56,600
	株式	16,700	18,195	△1,494	2,729	3,378	△648
	外国証券	3,030,417	3,413,568	△383,150	2,770,286	3,074,969	△304,682
	その他(注)3	1,610,743	1,784,710	△173,966	1,651,251	1,784,455	△133,204
	小計	5,495,761	6,090,741	△594,979	5,371,293	5,866,430	△495,136
合計		11,303,095	9,700,757	1,602,337	13,573,685	10,554,362	3,019,323

(注) 1. 市場価格のない株式等および組合出資金等は、上表に含めていません。

2. 前連結会計年度の「その他」には、連結貸借対照表において買入金銭債権として計上している海外抵当証券等(連結貸借対照表計上額248,258百万円、取得原価217,562百万円、差額30,695百万円)を含めています。

当連結会計年度の「その他」には、連結貸借対照表において買入金銭債権として計上している海外抵当証券等(連結貸借対照表計上額661,769百万円、取得原価620,153百万円、差額41,616百万円)を含めています。

3. 前連結会計年度の「その他」には、連結貸借対照表において現金及び預貯金として計上している譲渡性預金(連結貸借対照表計上額2,870百万円、取得原価2,875百万円、差額△4百万円)ならびに買入金銭債権として計上している海外抵当証券等(連結貸借対照表計上額1,599,477百万円、取得原価1,772,894百万円、差額△173,416百万円)を含めています。

当連結会計年度の「その他」には、連結貸借対照表において現金及び預貯金として計上している譲渡性預金(連結貸借対照表計上額10,603百万円、取得原価10,604百万円、差額△1百万円)ならびに買入金銭債権として計上している海外抵当証券等(連結貸借対照表計上額1,639,631百万円、取得原価1,772,822百万円、差額△133,190百万円)を含めています。

5. 売却した満期保有目的の債券

該当事項はありません。

6. 売却した責任準備金対応債券

(単位：百万円)

種類	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)			当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		
	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
公社債	178,030	—	26,961	—	—	—
合計	178,030	—	26,961	—	—	—

7. 売却したその他有価証券

(単位：百万円)

種類	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)			当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		
	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
公社債	863,570	64,219	7,271	321,644	12,634	13,044
株式	131,782	103,646	540	219,698	189,104	506
外国証券	544,849	10,686	20,310	648,148	11,904	17,374
その他	153,936	482	3,333	257,171	866	2,898
合計	1,694,138	179,036	31,456	1,446,662	214,510	33,822

(注) 前連結会計年度の「その他」には、連結貸借対照表において現金及び預貯金として計上している譲渡性預金(売却額3,599百万円)ならびに買入金銭債権として計上している海外抵当証券等(売却額150,337百万円、売却益482百万円、売却損3,333百万円)を含めています。

当連結会計年度の「その他」には、連結貸借対照表において現金及び預貯金として計上している譲渡性預金(売却額4,002百万円)ならびに買入金銭債権として計上している海外抵当証券等(売却額253,169百万円、売却益866百万円、売却損2,898百万円)を含めています。

8. 減損処理を行った有価証券

前連結会計年度において、その他有価証券(市場価格のない株式等および組合出資金等を除く。)について14,276百万円(うち、株式1,367百万円、外国証券5,213百万円、その他7,695百万円)、その他有価証券で市場価格のない株式等および組合出資金等について500百万円(うち、株式26百万円、外国証券474百万円)減損処理を行っています。

当連結会計年度において、その他有価証券(市場価格のない株式等および組合出資金等を除く。)について7,987百万円(うち、株式193百万円、外国証券4,190百万円、その他3,603百万円)、その他有価証券で市場価格のない株式等および組合出資金等について3,858百万円(うち、株式1,727百万円、外国証券2,131百万円)減損処理を行っています。

なお、有価証券の減損については、原則として、連結会計年度末の時価が取得原価と比べて30%以上下落したものを対象としています。

9. 「3. 連結財務諸表及び主な注記(7) 追加情報」に記載のとおり、IFRSを適用している海外連結子会社において、IFRS第17号「保険契約」を当連結会計年度の期首から適用しています。当該会計基準は遡及適用され、その影響を踏まえて一部の有価証券の保有目的を、IFRS第9号「金融商品」による有価証券の分類に基づいた保有目的に見直していません。前連結会計年度については遡及適用後の数値となっています。